

## Rotary Club of TAKADA Report

国際ロータリー第2560地区目標  
スローガン

ロータリーで善の循環を

高田ロータリークラブ会長方針

善いことをみんなと楽しく

よいこと  
のために  
手を取りあおう



2025-2026年度

国際ロータリー会長 フランチェスコ・アレツォ

第2560地区ガバナー 室賀信宏

高田ロータリークラブ会長 霜村浩

幹事 原野聖子

広報・会報・雑誌委員会：

齋藤尚明 小池猛紀 川上裕一 阿曾 晋  
(熊田僚己・杉田貴子)

## 第28回例会 3月27日(金)

No.28

### 会長挨拶

### ● 霜村 浩



こんにちは。  
ようやく春らしい天気、気温になりました。高田公園の桜ももう直ぐ開花しそうです。

今月2回あった3クラブ合同例会、参加された皆さんお疲れ様でした。特に高田クラブが主管した、直江津、越後春日山クラブさんとの例会では、SAA、親睦委員会の皆さん、計画段階からありがとうございました。多くの皆さんと交流が出来た良い例会だったと思います。

さて、今月14日、15日で、清水ロータリークラブさんとの合同ゴルフコンペということで、有志12人のメンバーでバスをチャーターし行ってまいりました。高速道に乗り道中酒が始まると皆さんのテンションは上がり、途中富士山が観え始めると皆さんのテンションはさらに上がりました。目的地近くの山中の道路では富士山はほとんど観ることは出来なかったのですが、ホテル併設のゴルフ場に到着して、再度富士山全景が観えた時には、バスの中一同「おおっ！」という歓声が。普段日本海側に住んでいて観慣れない私たちにとって、やはり富士山は憧れの存在ですね。

翌日の名門 富嶽カントリークラブでのプレーは、思っていたより気温が低く、かつ超高速グリーンに悩まされ、高田クラブ参加12人中、100を切ったのが一人だけという皆さんいつもより大叩きをしました。私も人生2番目に悪いスコアでした。

ご設営いただいた清水ロータリークラブの皆さんはもちろんですが、遠藤ゴルフ同好会会長、今回幹事をいただいた大島さん、大変お世話になりました。ありがとうございました。今回は「第1回」ということなので、「第2回」が期待されます。帰りのバス、後ろの席の方で「第2回」の具体的な計画が練られていた様です。私も必ず参加しますのでよろしくをお願いします。

毎月皆さんに伝えているロータリーの特別月間ですが、今月は「水と衛星月間」です。安全な水へのアクセスや衛生環境の改善は、人の命と尊厳に直結する課題であり、教育、健康、貧困、さらには平和にも深く関わる普遍的なテーマということです。先日の清水遠征の道中、富士山はもちろん、雪を被った日本アルプスの山々等を観ながら、日本は水資源にすぐ恵まれているなど感じた次第です。

本日の卓話は、「旧北川邸」、現在宿泊施設「浮遊のいえ」オーナー 久野遼 様によるお話ですよろしくお願ひいたします。



清水 RC との親善ゴルフコンペ

### 出席報告

出席率 95.74%

### メークアップ

高坂光一君：3/24 那覇 RC・3/25 宜野湾 RC

## セレモニー



入会式：竹田 悟君  
平安セレモニー(株)  
ブライダル事業部/  
HR 事業部 部長

ポールハリスフェロー表彰：  
藤林陽三君・小柳勝司君・山田 守君・宮下 敦  
君・佐藤信明君・東野秀和君・細野 仁君

## ビジター

中島睦彦様（上越信用金庫高田中央支店長）

## ニコニコ BOX 紹介

清水 RC との親善ゴルフコンペ参加者一同：3月14日・15日 ゴルフ同好会遠藤会長・霜村会長をはじめ12名で清水 RC との親善ゴルフコンペに行ってきました。雄大な富士山を眺めながらの名門富岳カントリークラブでのプレー 楽しむことができました。また、清水 RC との友好も一段と深まったと思います。

高岡成介君：家内への誕生日に素敵なお花を有難うございました。これで飲み会が増えても優しくしてもらえそうです。

## 委員会報告

親睦委員会：3月の会員お誕生日各お祝い、観桜会のご案内  
青少年奉仕委員会：4/11 高田 RAC 奉仕活動及び交流会のお知らせ  
ライラ研修実行委員会：ライラ研修実行委員会立ち上げのお知らせ（実行委員長 飯塚宏佳君/副実行委員長 小師智彦君）

## 会員インフォメーション

渡邊茂雄君：退会の挨拶



高坂光一君：バナー交換報告（那覇 RC・宜野湾 RC）  
齋藤尚明君：4/3～6 作陶展のお知らせ

## 幹事報告

配布物：週報No.26・27、大日如来と謙信公講演会チラシ  
回覧物：ガバナー月信3月号、グローバル奨学生鶴崎さん月次報告、「第61回世界ゴルフ選手権」のお知らせ

卓話：

## 地域の文化資本を通じた事業づくり 「保存」ではなく「活用」を通じた近代建築の継承

浮遊のいえ 久野 遼様

本日の卓話は、「旧北川邸」「浮遊のいえ」オーナー久野 遼様（東京大学工学部出身）より、浮遊のいえや浦川原区の岩室地区の貴重な建築遺産を未来に継承し活用していくためのプロジェクトについてお話をいただきました。

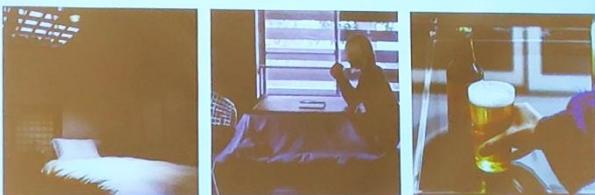


原広司が義父母のために設計した「北川邸」



原広司 Hiroshi Hara  
1936年神奈川県生まれ。  
原広司+アトリエ・ファイ建築研究所/東京大学名誉教授  
代表作に京都駅ビル/梅田スカイビル/越後妻有交流館・キナーレ  
弟子に隈研吾・山本理顕

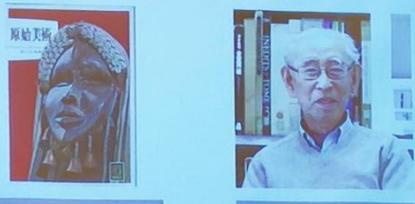
世界的な建築家の「アート作品」に泊まる



- 定員6名・一棟貸しスタイルで2025年2月開業。

全国から建築と文化を愛する人々が訪れるように

「岩室の会」とは



美術家 中山公男

建築家 高橋純一（ていいち）

- 約40年前に美術評論家中山公男と建築家高橋純一を中心に発足。
- 新潟県上越市浦川原区岩室地区に芸術を愛する人々の理想郷を築き、多様な会員約30名による地元住民との交流や文化・自然活動。